

令和2年3月において教員就職率、正規教員就職率とともに全国一位という

大分大学に入学できたことをとてもうれしく思っています。大分大学は

井ノ上 健吾
教育学部 初等中等教育コース

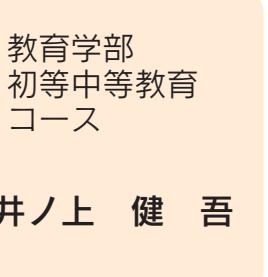
私は教員として将来働くため大分大学の教育学部に入学した。大分大学の教育学部は例年、メンタリングコーチングシステムをはじめとした、様

実績を残しており、とても魅力的に感じます。そして、そんな環境で四年間しっかりと頑張りたいと思っています。教育学部にはメンタリングコーチングシステムがあり卒業まで複数の教員が指導してくださいます。日常の困ったこと、教員採用試験の指導まで幅広く対応してくださり、しっかりと自分の求める教師像を目指すとのでき

私はこの四年間を通して常に教育について考え、実践力をしっかりと身につけ現場に出たいと思って



「実家に帰りたい。」
四月六日の入学式を終え、大学の授業も始まり大学生活がいよいよ始まるという所で私は不安や憂鬱な気持ちが多くあります。次から次に出てくる家事や課題、提出書類、常に何かに追われる日々、初めての一人暮らしで友達も全くおらず孤独に過



井ノ上 健吾
教育学部 初等中等教育コース

私は教員として将来働くため大分大学の教育学部に入学した。大分大学の教育学部は例年、メンタリングコーチングシステムをはじめとした、様

大学のような整った環境で、自分の夢の実現に向けて学習をさせてもらえていることに感謝しています。苦手な科目に対しても、逃げきれないように講義に講義に取り組んでいきた

います。現在コロナウイルスの影響で対面での授業が行なわれておらず、オンラインでの授業になつていますが、自分で

いたい時間で頑張っています。教員となる土台を大分大学での生活を通して身に付けていきます。

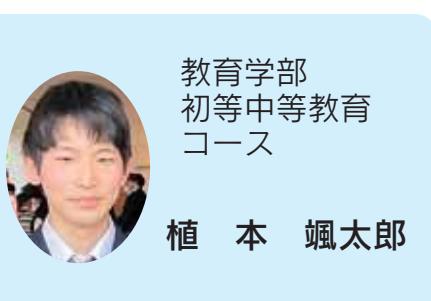


緒方 広野
教育学部 初等中等教育コース

ごす日々が私をそのような気持ちにさせていたのだと思います。入学から既に二ヶ月が経ち今は落ち着き、前向きに生活できています。この二ヶ月で私は、父や母、友達、多くの人の存在がどれもかけがえのないものだと実感し、どこか成長できた気もします。

授業が始まって最初の二週間は対面での授業でした。そこで友達を作ることもでき、食堂でお昼ご飯を食べたり、授業合間で一緒に課題をしたり、大学生という実感も湧いてきました。部活動では児童文化研究部に入部し、たくさんの子ども達と遊んだりしたいなと思いました。例えば、部活動では児童文化研究部に入部してみた。また、一年生だけでなく二、三年生ともたくさん話してみました。サークルでは、運動系のものに入り、体を動かしたり、バイトでは色々な職種の所で働いて様々な経験を得たりしたいです。休みの日は少し遠くに出かけ

て常に教育について考えてみたり、新たな趣味を見つけてそれに打ち込んでみたり、今しか出来ないことをしたいと思つてみます。今はまだコロナ禍で思



植本 風太郎
教育学部 初等中等教育コース

私は教員として将来働くため大分大学の教育学部に入学した。大分大学の教育学部は例年、メンタリングコーチングシステムをはじめとした、様

大学のような整った環境で、自分の夢の実現に向けて学習をさせてもらえていることに感謝しています。苦手な科目に対しても、逃げ



今は、新型コロナウイルスの影響で対面での授業は行われずリモートで同じ学部の仲間と積極的に意見を交し考え方を深めることができず、満足の

いく講義を受けられていらないのが現状だ。しかし、この状況だからこそ見え

てくる教育現場の課題や将来について今一度じっくりと考えることのできる時間ができているので、この時間を有意義に使つていきたい。

四月にあつたサークル活動では学部を超えて、普通のキャンパスライフを送ることができるのを願つています。



令和三年 四月入学

教育学部 初等中等教育コース

山口 紗子

今年の春入学してから数ヶ月経ち、大学生活にも慣れた私は、充実した日々を送っています。初めは対面での授業が少なかったので、同級生と仲良くなる機会も少なく、不安な気持ちがあります。ですが、オンラインでクラスメイトや先輩方と話すことでも不安も和ら

ぎ、楽しく過ごすことができています。大学生の作成等の慣れないことがあります。自分が出来てきたので、社会勉強としてアルバイトにも挑戦したいと思っています。初め頑張っています。

私の大学での目標は、特に二つあります。



一つ目は、多くの人と関わることです。多くの人と話すことで、様々な考え方につれたり、人を惹きつけられるようなトーキングを身につけたりしたいと思っています。私は普段、本の内容を興味のある分野のみに集中させてしまいますが、それでも幅広い知識をつけることです。私は普段、本とで幅広い知識をつける二つ目は、本を読むことで幅広い知識を持ついれば、広い視野で考えたり、将来人間に教える立場になった時に役立てたりできると考

て知ることや、レポートの作成等の慣れないことがあります。自分が出来たので、社会勉強としてアルバイトにも挑戦したいと思っています。初め頑張っています。

私の大学での目標は、特に二つあります。

キャンパスライフ

令和元年（二〇一九年）七月十三日（土曜）大分市トキハ会館・ローズの間において情報社会文化課程社会文化コースの同窓会が行われました。平成元年（一九八九年）に設置された大分大学教育学部／教育福祉科学部情報社会文化課程社会文化化コースは、他の二コースと共に、二〇一九年三月に廃止、三十年にわたる歴史に終止符を打ちました。まさに「平成」と



大分大学名誉教授

社会文化コース同窓会 温補講習会

学部改組に伴い二〇一八年度をもって学校教育課程（家庭科選修）は廃止されました。多く卒業生が多方面で活躍されています。最後の卒業生を輩出するにあたり、卒業生・教員相互の親睦を図る目的で、二〇一九年二月十六日に温補講習会を開催しました（於：

教育学部二〇〇号教室
当日は一〇〇名を超える
参加を頂きました。
講師には山梨大学准教
授の大野歩先生を招き、
「卒業生へのメッセー
ジ：これから保育に求
められるもの」と題して
ご講演を頂きました。大
野先生には、本学部の准
教授として、平成二十五



洪武詩卷之三

になります。その間、二十七期、およそ四〇〇名にのぼる卒業生が巣立つていき、現在、各方面で活躍されています。社会文化コースが廃止されても、コースで培われた貴重な人間関係は生き続けてほしいとの願いから、社会文化コースの卒業生と関係する教員が一堂に会する同窓会を企画しました。準備は、教員代表



大野歩先生



講習会の様子

み」について、先生ご自身の研究フィールドである北欧の子育ての実態との比較から、日本の来るべき社会へ向けた提言をいただきました。その内容は、地域社会で、学校で、会社等で、「ライフサイクル」「生活者」「自分で自分の人生を構築す

講習会後は学生交流会
館ビ・フォーレにて、家
庭科選修・生活分野合同
の交流会を開催しました
この機会を通じて、卒業
生・教員相互の新たなネ
ットワークを構築するこ
とができました。豊友会
のご支援に、改めて御礼
申し上げます。

学校や育成クラブのご協力を得て、巡回を行うことです。子供と一緒に遊べる工作やゲーム、他にも劇や紙芝居、人形劇などを行っています。子供の笑顔を見るために、約三ヶ月前から毎週月曜日と火曜日の二日を費やし、練習を続けています。

活動を行う際には私たちの普段の生活では使わ

うと必死になつてゐる最中です。このままコロナ禍が続けば、私たちは活動がないまま引退することになるかもしません。しかし、先輩が繋いでくれたバトンをここで途絶えさせるわけにはいきません。将来児童文化研究部がもう一度活動を再開し、多くの子供を笑顔にできることを楽しみにこ

大学と卒業生の親睦・連携を目指して

(温補講習会)

部活動の今と昔に迫る!!
部活動 今昔物語－壱－

小学校教育二十二年緒方和志



先輩方から代々伝わるこれらの方々の工夫と、子供を楽しませたい熱い気持ちから練習を熱心に行っていきます。児童文化研究部は活動を通じて人とのつながりの温かさ、誰かのために頑張る素晴らしさを学び、人間的な成長ができる部活動です。

しかし、最近では新型コロナウイルスにより私たちちは活動が停まっています。現在、活動を中心に行う三年生、二年生ともに巡回もほとんど経験していません。先輩方の

ない表情や話し方、身振り手振りを交えて話すことなど、子供を楽しませるためのたくさんのコツを体得します。それらは簡単に身につくものではなく、毎年多くの新入生が躊躇、挫折しながらも踏ん張って、子供の前に立てるようになります。

記憶の中にある楽しかつた部活のことや子供たちの喜ぶ姿を私たちも夢見て、部活動を存続させようと必死になつてゐる最中です。このままコロナ禍が続けば、私たちは活動がないまま引退することになるかもしません。しかし、先輩が繋いでくれたバトンをここで途絶えさせるわけにはいきません。将来児童文化研究部がもう一度活動を再開し、多くの子供を笑顔にできることを楽しみにこ



097-556-0145
住 所
大分県大分市大字下郡496-38
大分県教育会館内

い
ま

親子で鐘つき

歴史に学び、協働して未来を切り拓く子どもたちに

私の学校

日出町立日出小学校
教頭 城内一孝
(平成四年卒)

一、日出小学校の紹介

本校は、関ヶ原合戦後、豊臣秀吉の正室・高台院（北政所・おね）の甥、木下延俊が日出藩に築いた日出城本丸跡に建つ小学校であり、本年度で創立一四八周年を迎える。穏やかな別府湾を臨む一角に位置し、周りには現存する城壁の石垣や藩校跡などがあり、子どもたちに歴史を肌で感じさせるものとなっている。

中でも、江戸時代、日出城下の人々に時を知らせた「元禄の時鐘」は、本校の全校児童とその保護者や教職員の手で、今まで毎朝八時、「平和で豊かな日出町、日出小学校を創ろう」「たくましく、豊かに生きよう」などの願いをこめて、七回撞か

二、帆足万里に学ぶ

豊後の三賢に名を連ねる帆足万里は、日出藩時代の儒学者で、教育者として多くの子弟を育て、また、政治家としても大いに手腕をふるった人物である。本校の校歌にも登場し、全校児童が朝の歌で「萬里先生贊歌」を歌うなど、子どもたちの身近な存在となっている。

三、言語能力育成のためのカリキュラム・マネジメント

このように歴史の風情に囲まれ、情緒あふれる地域の中で、子どもたちは生き生きと学校生活を送っている。



日出町の歴史を学ぶ4年生

れています。学校運営協議会は七年目を迎え、学校・地域・家庭がめざす子ども像を共有し、それぞれの役割を明確にした取組を行っている。

このような歴史の風情に囲まれ、情緒あふれる地域の中で、子どもたちは生き生きと学校生活を送っている。

本年度は、さらに研究を進め、「友だちとつながり、協働して学び合う」として、「帆足万里」をテーマに、友だちとのつながりの中で

の言語能力の育成・活用の充実に取り組んでいる。子どもたちは国語科で身につけた力をペアやグループ、全体交流の中で存分に発揮し、協働して課題解決をめざす学習に意欲的に取り組んでいる。

一九〇八（明治四十一）年に植田尋常高等学校として開校して以来、百十三年間で一万四千人を越える子どもたちが卒業しました。二〇〇〇（平成十二）年に植田新都心計画が実施され、大型商業施設等の進出、それに伴い新たな住宅地の開発やマンション等が建設され、現在では大分市の拠点となる様相もあります。

一方で、昔ながらの農村の風景も持ち合わせている地域の中にある学校です。

十三年間で一万四千人を

越える子どもたちが卒業しました。

二〇〇〇（平成十二）年に植田新都心計画が実施され、大型商業施設等の進出、それに

伴い新たな住宅地の開発やマンション等が建設され、現在では大分市の拠点となる様相もあります。

一方で、昔ながらの農村の風景も持ち合わせている地域の中にある学校です。

十三年間で一万四千人を



退職後は遊々字適に過ごそ。好きなことをして遊び、適度に筆を持つて楽しく字を書こうという目論見はもろくも崩れさり、あわただしい毎日を送っています。

私の現在の仕事は(NPO)大分県書写書道指導者連合会の事務局です。この会は私の書道の恩師である元大分大学教授の白川義郎先生を中心に関成された組織で、平成十五年にNPO法人に認定され活動しています。

会の目的は書写書道を通じての社会貢献。毎月の競書誌の発行や特別支援学校の書写の授業のサポートを行っています。また、夏休みには県内六

地区に出向き、小中学生を対象に「毛筆書写講習会」を実施するなどし、書写書道の普及に努めています。

中でも本会の一番の事業は「小中学生書道チャンピオン大会」の開催です。三年前、大分で開催された国民文化祭の参加行事となつたことを契機に、応募資格対象を大分県内から全国の児童生徒に広げ、名称を「全国小中学生書道チャンピオン

同窓会は

ン大会に変更しました。

この大会の特徴は全国的にもほとんど例を見なすこと。予選大会を突破した千八百名の児童生徒

が昭和電工が昭和電工武道スポーツセンターに集い揮毫します。直前ゴシック体で印刷された課題を渡され、制限時間内で指定用紙五枚に書き一枚を提出します。自

分の力で書き、自分の目で選ぶ。誰の力も借りずに頼れるのは自分だけといふ、ハーダルの高いし

みが絶えない日々が続きました。

いろいろと悩んで、「公務員が

就いています。

三十二歳の時に、人事

市に勤務しています。所

員の労働安全衛生などを担当しています。

大学では情報社会文化

課程の二期生として社会

コースで学ばせてい

たきました。教員養成

課程の皆様にもお世話に

なりながら、中学社会の

道を選び、平成七年に

別府市に採用され、現在

勤続二十七年目を迎えて

います。国民健康保険課

社会福祉課、観光課、職

員課、温泉課などを経験

させていただきました。

また、職員としての仕

事のほかに令和二年十一

月からは別府市職員労働組合の執行委員長の任に

勤

六十二歳で公職から解放された十一月、ゼロからのスタートでゴルフを始めました。若い頃からスポーツをするのも観るのも好きで、いろいろな競技に親しんできました。なかでもテニスは六十歳までの約三十年間、杵築市の代表として県民体育大会に出場させていたきました。ゴルフを始めたきっかけは、テニス仲間から少し古いけれどもゴルフクラブ一式をいただいたこ

とでした。それからは毎日のように練習場に通い一本のクラブ(七番)をマスターすることに専念し、次第に本数を増やしていました。月後にはコースに出るところとなり現在に至ります。昨今は一ヶ月に五・六回はゴルフ場でプレーをしておりますが、やればやる程に奥が深いスポーツです。競技の成績と結果は自分一人の責任で体力と精神力が要求さ

りました。それからも五指に余るほどの趣味に挑戦しましたが「年をとつても一人でできるもの、時には仲間と語らうのできるもの」とお絵描き(油絵)・俳句・大好きな花遊びにしば



ゴルフで心身の健康を

杵築市支部 諸富忠彦(昭和37年卒)



ゴルフ県大会優勝

今年の目標は、健

交流の



趣味ゆうゆう

豊後大野市支部 後藤力ヨコ(昭和38年卒)

の事情で延期しました。今年の九月中旬に開く予定です。今彼等がいろいろと手筈をととのえ準備してくれています。

絵という趣味があつた

ればこそ、彼等と深い絆

ができ、他の方々との出

会いや学びができました。

これも夫婦共々元気で

あればこそと思います。

思ひ今日この頃です。

その先生は「古来『詩は

画します。このクラ

スは中学校卒業以来、五

年ごとにクラス会を開

いており、私が絵を描いて

いることを知っています。

その折、僕の記念に

作品展をと背中を押され

その気になつた次第です。

昨年のオリンピックの

年盆にクラス会を兼ね

ての予定でしたが、諸般

の盆で某中学校卒業生有志の

一言からです。このクラ

スは中学校卒業以来、五

年ごとにクラス会を開

いており、私が絵を描いて

いることを知っています。

きつかけ

は某中学校卒業生有志の

一言からです。このクラ

スは中学校卒業以来、五

年ごとにクラス会を開

いており、私が絵を描いて

